

# 紅忠スチール

## 鋼製メーターボックス扉

### 来年度販売、倍増の1000戸へ

紅忠スチール（本社  
・東京都中央区、社長  
・藪内茂行氏）が販売  
するマンション用のメ  
ーターボックス扉「ア  
イコモン（icomon）  
（写真）」の販売  
が好調だ。今年度は約  
500戸弱の成約が見  
込まれており、来年度

は1千戸と倍増する予  
定だ。

アイコモンは、同社  
と野村不動産、稲葉製  
作所の3社の共同開発

によるマンション用の  
メーターボックス扉。  
従来は現場での溶接や  
塗装が必要だったが、

扉の差し込み方式（稲

葉製作所所有の特許）  
の採用により、施工期  
間を大幅に簡素・短縮  
化できるとしている。

2016年11月に野

村不動産の賃貸マンシ  
ョン「プラウドフラッ  
ト」への初受注を皮切  
りに、同マンション他

3棟への採用が内定。  
このほか設計織り込み  
物件を含めれば、今年  
度は500戸弱の成約



が見込まれている。  
施工性の簡素化や、  
稲葉製作所の製造によ  
る良質な品質、賃貸物  
件として管理・メンテ  
ランスの容易さの点で  
建築設計者からの評価  
が高く、物件への採用

率は6割以上と当初の  
見積もりを大きく上回  
っている。

来年度は野村不動産  
が計画している物件に  
加えて、他のマンシヨ  
ンデベロッパへの横  
展開、このほか学生寮  
や独身寮の物件などへ  
拡販し、今期倍増の1  
千戸の成約を目指す方  
針だ。

藪内社長は「先々見  
込まれるリニューアル  
需要も視野に入れてい  
る。また賃貸マンシヨ  
ンだけでなく、市場規  
模の大きい分譲マンシ  
ョン向けにも参入して  
いきたい」としている。

